

第 144 回 建築物理研究センター講演会 (第 2 回材料構造講演会)

【日 時】 2014 年 10 月 24 日 (金) 14:00~17:30 (13:20 開場)

【会 場】 東京工業大学 すすかけ台キャンパス G4 棟 2 階大会議室

【プログラム】

14:00~14:10 ご挨拶

14:10~15:10

講師：石井大吾氏（清水建設技術研究所）

題目：SRC 壁柱と S 梁によるハイブリッド構造の開発

概要：本開発では、中低層事務所建物を対象として、建物外周部に SRC 壁柱を配置し、梁を鉄骨梁としたハイブリッド外殻構造を提案する。提案構法によれば、スパン 15m 超の無柱空間を構成でき、従来鉄骨造建物よりも高い耐震性能を実現する。提案構法の構造システム概要、構造性能検証のための実験結果および設計法について報告する。

15:10~15:20 * * 休憩 * *

15:20~16:20

講師：山口路夫氏（新日鉄住金エンジニアリング）

題目：鋼構造エンジニアとしての実務への取り組みについて

概要：学生さんからは見づらい、鋼構造を中心としたエンジニアの働き方について紹介いたします。学生が就職を考える際、建設業の中から構造設計、施工、研究開発などの分野に着目すると思いますが、建設業界は幅広く、様々な職種が存在します。今回は、私の入社以来取り組んできた鋼構造エンジニアとしての取り組みの中から、商品開発の絡む構造設計や、制振デバイスを用いたエネルギー法の実設計などの実例を紹介いたします。

16:20~16:30 * * 休憩 * *

16:30~17:30

講師：吉江慶祐氏（日建設計）

題目：鋼構造を活かした構造設計実例の紹介

※講演会終了後懇親会（受付開始：17:45）を開催いたします。

【主 催】 応用セラミックス研究所

【問い合わせ】 東京工業大学 建築物理研究センター 笠井和彦 (045-924-5512)

E-mail kasai@serc.titech.ac.jp TEL 045-924-5512